

平成 23 年 8 月 2 日

組 合 員 各 位

全 国 海 運 組 合 連 合 会

東日本大震災発生時の本船対応に関するアンケート協力方お願いの件

各位には、平素より当連合会の事業運営にあたり、ご支援ご協力を頂いておりますこと、誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

また、今般の東日本大震災では、多くの被害が発生する中、早急な復旧と復興をお祈りしております。

斯様な中ではありますが、今般 日本内航海運組合総連合会環境安全委員会より大震災発生時の船舶の運航状況等につきまして、別紙の通り調査方依頼が参りました。

本調査は、本年 3 月 11 日の東日本大震災発生時に当該海域を航行し、大津波に遭遇した船舶を対象に、その際のご対応等をご報告頂くことにより、今後の災害発生時の対応の参考とさせて頂くものです。

つきましては、諸事ご多忙の折 誠に恐縮ながら、貴所有（運航）船舶で当日当該海域で大津波に遭遇された船舶等がありましたら、当時の状況等 別紙様式により 当連合会宛ご報告下さるようお願い申し上げます。

また、当時の被害状況・写真等を含め、参考となるものがありましたら、同時にご提供下さるよう、併せてお願い申し上げます。

記

回 答 期 限 平成 23 年 9 月 末日

送 付 先 ファックスの場合  
Fax 番号 03-3288-8144

ご郵送の場合  
〒 102-0093  
東京都千代田区平河町 2-6-4  
海運ビル 7 階  
全 国 海 運 組 合 連 合 会

以 上



平成23年7月29日

内航大型船輸送海運組合  
全国海運組合連合会  
全国内航輸送海運組合  
全日本内航船主海運組合  
全国内航タンカー海運組合

事務局長 様

日本内航海運組合総連合会  
環境安全委員会委員長

### 東日本大震災発生時の本船対応に関するアンケートの件

平成23年3月11日14時46分頃に三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生し、東北から関東の広範囲な地域において強い揺れによる家屋の倒壊等の被害と、また沿岸部においては更に高い津波による甚大な被害が発生しました。

この大震災により内航海運所属の船員及び家族、船舶、事務所、自宅等の被害も報告されており被災者の方々にお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧、復興が順調に進むことを祈念致します。

さて、今回の100年に1回起きるかどうかの大津波でしたが、内航船の避難対応が素早く、被害を最小限に食い止められたことを不幸中の幸いと捉えるだけでなく、この貴重な危険遭遇体験談や教訓、問題点等を収集し、今後の内航船の運航安全対策資料として幅広く活用して行きたいと考えております。

つきましては、貴組合員の運航船の中で不幸にも東日本大震災で大津波に遭遇した対象船がありましたら、当時の船長に添付「東日本大震災発生時の本船対応アンケート（記入例）」を参考にして別紙「アンケート用紙」に記入願い、貴組合を經由して当会事務局へ回答戴きたく、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

尚、アンケート用紙記入欄に収まらない場合は他の用紙に記入し、参考写真等ありましたらアンケート用紙と一緒に提出していただければ幸いです。

記

- |         |                             |
|---------|-----------------------------|
| 1. 回答期限 | 平成23年9月末                    |
| 2. 添付資料 | 東日本大震災発生時の本船対応アンケート及び記入例 一式 |

以上

# 東日本大震災発生時の本船対応アンケート

記入のうち①～⑤は○印で回答

船名		総トン数		機関出力	PS KW	乗組員数	人	船種	
オペレーター名	船主名			船長名					
① 本船運航状態	航海中	錨泊中/漂泊中	係船中/荷役中						
被害場所	湾内		港内		岸壁		沖合		
② 地震津波情報の入手方法	本船テレビ	会社からの船舶電話	個人携帯電話	荷役関係者	僚船	その他( )			
③ 荷役中止判断	受地荷主 又は 積地荷主	本船	会社						
④ 避難判断方法	受地荷主 又は 積地荷主	本船	会社						
⑤ 緊急離岸方法	本船乗組員のみ( 名)		陸上支援	水先人又はバースマスター支援			タグ支援		
<p>港外またはアンカー地点迄の操船状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・操船方法(主機回転数・操舵等)</li>   <li>・津波来襲状況(高さ・時間・回数等)</li>   <li>・他船の動き</li>   <li>・港内の状況</li> </ul>									
<p>避難上の問題</p> <p>1 )</p> <p>2 )</p>									
被災の有無と内容									

## 東日本大震災発生時の本船対応アンケート(記入例)

記入のうち①～⑤は○印で回答

船名	○×△丸	総トン数	499GT	機関出力	1000PS 735KW	乗組員数	5人	船種	貨物船
オペレーター名	○○○海運(株)	船主名	△△△汽船			船長名	内航 太郎		
① 本船運航形態	航海中	錨泊中/漂泊中	係船中/荷役中						
被害場所	大船渡港		岸壁	野島棧橋		沖合			
② 地震津波情報の入手方法	<input type="radio"/> 本船テレビ	会社からの船舶電話		個人携帯電話		荷役関係者		僚船	その他( )
③ 荷役中止判断	<input type="radio"/> 受荷主 又は 積荷主		本船	会社					
④ 避難判断方法	受荷主 又は 積荷主		<input type="radio"/> 本船	会社					
⑤ 緊急離岸方法	<input type="radio"/> 本船乗組員のみ			陸上支援		水先人又はバースマスター支援		タグ支援	
<p>港外またはアンカー地点迄の操船状況</p> <p>・操船方法(主機回転数・操舵等)</p> <p style="color: red;">トライエンジンの有無やパワースタのスタート及び操作、機関操作、進路等について</p> <p>・津波来襲状況(高さ・時間・回数等)</p> <p style="color: red;">地震の状況、その後津波第1波までの時間及び波の高さ、第2波以降の状況</p> <p>・他船の動き</p> <p style="color: red;">着岸中の船又は漁船の避難及び漂流船の状況について</p> <p>・港内の状況</p> <p style="color: red;">津波による港内の濁流や、瓦礫、車、家、コンテナ等の流れだし又は人命救助等</p>									
<p>避難上の問題</p> <p>1) 離岸時の乗組員数確認と未帰船者(上陸者)に対する対応</p> <p>2) 電話回線混雑による通信不能に対する非常用通信手段の確立等</p>									
<p>被災の有無と内容</p> <p style="color: red;">係留索切断、他船との衝突及び障害物接触に寄る破孔、浸水、座礁等</p>									